

令和2年8月19日

保護者の皆様

上越教育大学附属中学校
校長 山縣 耕太郎

新型コロナウイルス感染症の感染者発生に係る附属中学校の対応について

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大する中、すでに報道されているように、本学の学生（男性：20代）が新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されました。本学では、8月末までを休校とし、各関係機関と連携を取りながら、キャンパス内での感染防止に努めております。

この状況を受け、附属中学校では「新型コロナウイルス感染症に対応した学校生活ガイドライン」（令和2年6月22日付）及び、国立大学法人上越教育大学危機管理対策本部の決定により、下記の対応を取ることといたしました。

生徒及び、保護者の皆様には、ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 患者の概要

県内131例目となる新型コロナ感染症患者。上越教育大学の男子学生（20代）。
8月5日…発熱・頭痛（7日に解熱）
8月13日…頭痛継続のため医療機関受診
8月17日…医療機関再診。医療機関より帰国者・接触者相談センターに相談あり
8月18日…保健環境科学研究所における検査の結果、陽性が判明 現在の症状：微熱
行動歴、濃厚接触者については現在調査中である。

2 第2学期始業日について

予定どおり8月21日（金）とする。

3 第2学期開始に向けた感染防止の取組

「新型コロナウイルス感染症に対応した学校生活ガイドライン」（令和2年6月22日付）に基づき、以下の取組について徹底する。

- ・生徒、教職員の健康チェックの徹底
- ・清掃時に校舎内の消毒を行う。
- ・8月中は、本学（山屋敷）勤務職員（院生の講師を含む）の来校を原則禁止とする。

4 教育実習等について

8月31日の本学教育実習については実施しない。その後の教育実習については、感染状況等を精査し、国立大学法人上越教育大学危機管理対策本部で検討、決定する。学校支援プロジェクト等、本学の学生や院生の入校についても同様とする。

なお、本校出身者による他大学からの教育実習については、教育実習前の自宅待機期間（2週間）が確認されているため実施する。

5 その他

ご不明な点は学校（025-523-5313）へご連絡いただきますようお願いいたします。また、ご心配なことやご相談等がありましたら、何なりとご連絡ください。